

西小倉地域小中一貫校整備検討委員会

第2回 地域部会会議録

日 時 令和4年5月11日（水） 18時00分 開議

場 所 西小倉中学校 華道室（3階）※当初予定の2階西相談室から変更

会 議 日 程

1. 地域部会協議

(1) 今後の学校跡地活用に関する意見交換

①西小倉地域における現状と課題

②課題の解決に向けた学校跡地活用方策について

(2) 今後のスケジュールについて

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(部会長)

岩井 浩

(副部会長)

三宅 康一

(委員)

山花 啓伸 泉 敏子 齊藤 常雄 木下 喜彦

日野 真代 高田 悦子 山本 直彦

(事務局)

政策戦略課長 佐々木卓也 政策戦略課副課長 北川 大介

政策戦略課 奥本 貴史

開 会 (18時00分)

1. 地域部会協議

(1) 今後の学校跡地活用に関する意見交換

①西小倉地域における現状と課題

○事務局より、西小倉地域における学校施設開放団体の登録状況を説明。

[質 疑]

[委 員] 学校施設開放団体の今後の活動については、話し合っていて決めていくことになるが、学校跡地の何を残していくかが決まらなると進めていくことができない。活動はなるべく残していきたい。

[委 員] 今の避難場所に代わるものとして、様々な方が不安なく避難できる施設を用意できるとよい。地域の中で安心して子育てができる環境づくりに資する、地域で過ごせる場所としての機能を持たせたい。

[委 員] 三つの小学校は、教育の現場としての役割だけでなく、健康づくりの場としての役割も担っているという視点を持って、跡地活用を検討していく必要がある。

[委 員] 三つある体育振興会を一つにした場合、対象の世帯数が多く巨大な組織になるため、運営が難しい。

[委 員 長] 地域部会から、体育振興会をどうするかという権限はないので、体育振興会自身にもどういう考えなのかを検討してもらう必要がある。

[副委員長] 地域部会は、部会としての希望・意見を市に伝える場で、それを宇治市がその通りにできるかどうかは別問題でよかったか。

[事 務 局] 地域部会は、委員の皆様がこの地域でどのような街づくりをしたいかについての意見を宇治市が聞く場である。意見に全て添えるとは言いつれないが、地域の方の意見を尊重して考えていきたい。

[委 員] 学校跡地という、地域で活用できる場所があるという長所を生かしたい。市が積極的に受け入れたいような意見を作れる部会としていきたい。

[委 員 長] 小中一貫校の建設場所を決めた時のように、一方的に市の方針を伝えるのではなく、跡地活用については地域との話し合いの中できちんと決めていってほしい。そのために、この部会で議論するための市としての方針を早く出して欲しい。

[委 員] 少子高齢化が進んできている中で、未来が明るくなるような計画を立てて、皆が明るく暮らしていける地域にしたい。

[委 員] この地域は、高齢者の地域活動意欲は高いが、それを次の世代に引き継いでいけるかが課題。この部会にも若い世代が入っていない。持続可能な街づくりをしていきたい。

[委 員] 地域が高齢化していく中で、高齢者の集まりが介護保険制度を通じたものばかりになってしまっているため、地域にお年寄りが集まれる場所が欲しい。

②課題の解決に向けた学校跡地活用方策について

○事務局より、他の自治体における廃校施設の活用事例を紹介。

[質 疑]

[委 員 長] 今ある校舎等を、他の地域のための施設として転用することはできるのか。

[事 務 局] 校舎を活用して、一部を子育て支援の拠点として使い、その他を別の用途として使うなど可能性がある。

[委 員 長] 北小倉小学校は市街化調整区域にあるが、学校施設以外として活用できるのか。

[事 務 局] 土地規制等の違いはあるので、紹介した事例と同じ活用ができるとは限らない。市街化調整区域の場合は、用途の制限が強い。

[委 員 長] 西小倉小学校については雨水貯留施設があるので、残す方向で考えているのか。

[事 務 局] それを踏まえて市としての方針も決めていく必要がある。

[委 員 長] 西消防署を移転してほしい。移転によって新しくできる小中一貫校の入り口を広くできる。新校舎を、魅力的なものとして、この地域に移住する誘因になるものにしたい。

[委 員] 三つの小学校とも、耐震工事が終わっているため、耐震上すぐに壊さなければいけない建物ではないということか。

[事 務 局] 市として、築年数からどれだけ期間が経過したら、改修、更新が必要かを決めている。その期間がどれだけかは、活用の仕方を考えるうえで検討材料となる。

[委 員 長] 跡地活用については、まだ考える時間があるため、引き続き皆で十分に検討し、市に取り入れてもらえるような意見を提出していきたい。

(2) 今後のスケジュールについて

○事務局より、今後のスケジュールについて説明。

部会長が閉会を宣言する。

閉 会 (19時00分)